

城取博幸の 香港 スーパーマーケット見聞録

2010年 8月

城取フードサービス研究所

城取 博幸

<http://www.shirotori-f.com>

香港経済界の概要

1997年 香港の租借地と割譲地区が、イギリスから中華人民共和国へと主権移譲及び譲渡された。人口は、692万1,700人(2007年6月現在)。

GDPの80%をサービス産業が占める地域。

香港経済を支える主な財閥、企業グループは、イギリス系、華人系(香港人)、中華人民共和国本土系の三つに分かれます。

イギリス系は、ジャーディン・マセソン、スワイヤーグループ、香港・上海銀行(ロスチャイルド系)。華人系は、ハチソン・ワンポア(現在は長江実業グループ傘下)。中華人民共和国本土系は、華潤集団、招商局、中国銀行(香港)、中国旅行社 CITICなどです。

参考データ:「ウィキペディア Wikipedia」

香港の小売業の現状

香港はアジアで最も競争が激しい小売市場です。香港は中国大陸進出の本拠地となっています。香港の食品市場は、ジャーディン・マセソンのディリー・ファーム(主力のウェルカム)と、ハッチンソン・ホアンポア(主力のパークンショップ)の二つの企業が支配しています。ジャスコは香港第3位の小売業です。

日系の百貨店は、1900年後半「伊勢丹」「松坂屋」「大丸」「東急」が続々と撤退。「西武」は、名前は残っているものの香港企業に売却。三越は2006年に撤退。セブン&アイホールディング傘下の「そごう」は現在2店舗営業しています。フランスのカルフルは2000年に香港から撤退するなど、かなり競争が激しい市場であることが分かります。

参考文献「変わる世界の小売業」ブレンダ・スターンキスト著

Dairy Farm (ディリー ファーム)

Dairy Farmは、香港のコングロマリットのJardine Matheson(ジャーディン・マセソン) Holding Limited(香港にヘッドオフィスを置くイギリス、ロスチャイルド系の持ち株会社)傘下の

企業です。

Dairy farmは、スーパーマーケットの「Wellcom」「food world」「Cold Storage」。ハイエンドスーパーマーケットの「JASONS MARKET PLACE」、「MARKET PLACE BY JASONS」。オーガニック食品を扱う「Three Sixty」。ハイパーマーケットの「Giant」。ディスカウントスーパーマーケットの「Shop N Save」。コンビニエンスストアの「セブンイレブン」。ホームセンターの「IKEA」（香港と台湾）を展開。

ヘルスアンドビューティーの「Mannings」「Guardian」などの業態を展開する香港を代表する小売業です。2003年には、2、570店舗を保有しています。

Dairy Farmは、南アジアにも956店舗展開を行っています。その内訳は、シンガポールに433店舗（シンガポールのスーパーマーケット見聞録でも紹介）、マレーシアに186店舗、インドネシアに222店舗、インドに115店舗の展開をしています。

売上は、グループ全体で約45億USドル。56,800人の従業員を採用しています。

A.S Watson

香港に拠点を置くコングロマリット、Hutchison Whampoa（ハチソン・ワンポア） Limited傘下のA. S. ワトソンは、主に「ヘルス&ビューティー」の「Watson」の店舗を展開する香港を代表する小売業です。世界37都市に7,700店舗を展開し、98,000人のスタッフを採用しています。店舗展開している地域は、香港、中国本土、台湾、インドネシア、シンガポール、マレーシア、フィリピン、タイ、マカオ、韓国などで、最近ではトルコ、エストニア、スロベキアやヨーロッパにも進出しています。

PARKnSHOPは、A. S. ワトソンの子会社で1973年の1号店を開店以来香港とマカオで200店以上を展開しているスーパーマーケットです。店のモットーは、「PRICE WATCH」、「CUSTAMER FIRST」、「FRESH CHECK」、「GLOBAL SOURCE」です。

その他、高級食料品店の「TASTE」「GOURMET」などを経営しています。

シティスーパー

シティスーパー ハーバーシティ店

MTR Tsim Shs Tsui 駅から徒歩8分のハーバーシティ内の3階にその店はあります。シティスーパーの2号店である。店に入るなり日本のDNAをすぐ感じ取れるが、かつてのヤオハンのDNAとは違う。かなりの繁盛店である。シティスーパーを調べているうちに一人の日本人は浮かび上がる。その人の名前は、「石川 正志」です。忘れてはならない日本人の一人である。

「シティスーパーに関わった7人の侍」

石川 正志氏のプロフィール

早稲田大学卒業後、西武百貨店に入社。本社商品部長を経て、91年に香港西武店長に就任。日本のバブル崩壊の余波を受けて、香港でもヤオハンが業務縮小、95年から伊勢丹、松坂屋、大丸、東急と次々と香港から撤退した時期である。そんな時代の中、95年6人（記事によっては5人）の部下を引き連れて西武を退社。その中の一人に現在の社長であるトーマス・ウー氏も含まれていた。香港西武はその地元資本に引き継がれ現在でも営業中です。

香港にシティスーパーを立ち上げる。出資者は広東省でニット製品を製造して日本に輸出し成功していた、フェニックス・グループのオーナーである荻野正明氏であった。一緒に退社した6人（5人）も退職金を全て出資して退路を断ったと言われています。

シティスーパー1号店は、96年12月に、香港島のコーズウェイタイムズスクエアに4,000平方メートルの世界からのセレクト食材を集め、富裕層をターゲットにした店を開店し成功する。98年12月にハーバーシティに5,000平方メートルの店舗をオープン。これもその後大成功をおさめる。

2003年9月、3号店の開店を前にして石川氏の姿はそこにはなかった。2002年暮れ石川正志氏は、すい臓がんで逝去。54歳の若さであった。

「石川氏はこん睡状態に陥る直前にトーマス・ウー氏を後任に指名する」

「香港のシティスーパーを世界のシティスーパーにしてほしい」とその意を託す。

トーマス・ウー氏のプロフィール

1964年、香港生まれ。アメリカの大学を卒業後、フランスに交換留学生として留学。その後、青山学院大学を経て西武百貨店に入社。一度退職したが、石川氏に誘われて再入社。シティスーパーの設立当初のメンバーである。

2002年に社長就任。現在に至る。

トーマス・ウー氏は語る。「海外に進出した流通業なら、掃いて捨てるほどある。百貨店、コンビニ、レストラン、居酒屋、100円ショップ。だが、シティスーパーは香港人をターゲットに、香港で生まれた香港の企業だ。日本からの「進出」ではない。海外に出店した日本の百貨店がそうであったように、日本人駐在員やその家族を対象にしてはいない」。

石川氏は生前、「アジアの複数の国から出店の要請がありますが、中国大陸と日本には興味がありません。中国で製造して海外に輸出する製造業であればともかく、我々の様な海外の物の販売は難しい。また、規制が多く、既得権を持っている日本の小売企業との競争は不可能。」と、故郷に錦を飾る気はなかったようである。

シティスーパーは、香港に4店舗、台湾に2店舗（2008年8月現在）
売上高17億香港ドル、従業員数400名、日本にシティスーパージャパンを
設立し輸出入業務を行っている。（1999年）

扱い品目 食品二万点（内輸入品60%）、雑貨八万点（内40%輸入品）

荒利益率 30%以上

参考データ 「論より商い」三田村露子著 プレジデント社
レポート アジア ジャーナリスト 松田健

WELLCOME (ウエルカム)



入口看板

特売チラシ

おすすめ商品



生肉を吊るして販売

味付け肉

食品売場



ゴンドラ前大陳

内臓肉と鶏足のポイル

フック商品



シェイカーパンケーキ

亀ゼリー

手作り龍髪糖



豆腐花

コココーラ地元飲料

購入商品

MTR Tsim Sha Tsui 駅から歩いて5分。飲食街の地下にその店はあります。24時間営業。200坪程のドライ型スーパーマーケット。小型店にもかかわらず、ドライ食品、チルド食品、雑貨の品揃えとボリュームは充実。ゴンドラ前の商品の大陳が印象的であった。

PARK n SHOP (パークンショップ)



店舗入口



特売チラシ



搬入コンテナ



搬入コンテナ



スポッター



カップラーメン売場



3個バンドル販売



マネーバック 2倍



超破格値 (赤札)



マネーバック 5倍



マネーバック



セレクト商品



輸入商品



出前一丁香港版



日清 新商品

MTR Jardan 駅から歩いて10分に所にある。ドライ型小型スーパーマーケット。1階は50坪程の生鮮食品、2階は1階の倍の100坪程のドライ食品と雑貨の売場。プライスカードの種類が多く見て分かりやすい。利益重視型のスーパーマーケット。

香港島 中環セントラル 生鮮市場



市場入口



精肉店



カット量り売り



鮮魚店



丸魚対面



小魚カゴ盛り



野菜店



くだもの店



八百屋



精肉・鮮魚店



魚をさばく風景



花屋

香港島の中環セントラル駅から歩いて10分。T字型の商店街が続きます。近くにはSOHOのファッションストリートがあり、香港の新しい顔と、昔ながらの顔を見ることができます。近くは区画整理や改装工事が進みこの姿もいつまで見られるのか。

肉屋の豚肉の吊るし売りは圧巻。目の前で切り売りをしてくれる。観光客は多いが、店、客とも高齢化が進みやはりこれからは、スーパーマーケットの時代であることを実感するも、食文化として残して欲しい感もある。

ハーバーシティのシティスーパー



店舗入口



肉の対面売場



肉のパック売場



魚の対面売場



魚のパック売場



「北海道フェア」開催中



弁当売場



寿司売場



ロテサリーチキンのカット



ロテサリーチキン



ランチボックスセット 48 \$



寿司そば弁当 48 \$



タイ産 ジャックフルーツ



購入商品



レジアウト

ハーバーシティ内3階にある、世界のセレクト商品とデリカが充実している日系の高級食料品店。3階のエリアには、専門店やイートインのコナーもあり、かなり繁盛している。ハーバーシティの各店舗になっている。香港を訪れたら訪れる価値あり。